
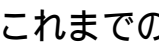


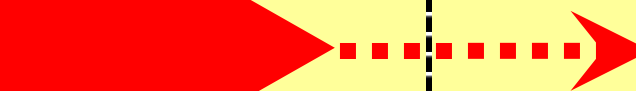



《参考資料 3》

行財政改革ワーキング・グループ進捗状況


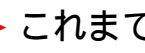
■ 今後の府政運営における検討課題のうち、税財政制度や民間活力の活用等に関するものについて、8つの「行財政改革ワーキング・グループ」を設置し、行財政改革有識者会議の委員や学識経験者などから助言等を得て、取組の具体化に向け着手し、成果を上げてきました。これからも引き続き構造改革に向けた検討をすすめ、速やかに結論を出していきます。

【税財政制度等に関するもの】

(注)  これまでの進捗  18年度の進捗計画

テーマ	ワーキング・グループ進捗度合(H18.2現在)				これまでの検討内容(16・17年度)	18年度の主な取組
	現状把握調査	分析・課題整理	方向付け	具体化		
- 1 行政水準・適正な受益と負担 WG (水準超過行政)					個別事業について決算額と基準財政需要額の乖離額を把握。 乖離が大きい事業の要因分析などを他府県調査結果等をもとに実施し、見直し等について検討。	➤ 17年度の検討結果を踏まえ、対象事業の見直しなどについて関係部局と協議。
- 2 行政水準・適正な受益と負担 WG (使用料・手数料)					他府県、類似施設等の比較を行った結果、大部分が同程度以上の水準。17年度当初予算において17件の設(改)定を実施。 コストに見合った負担となっているかについて、既存の使用料・手数料のあり方等を検討。	➤ 設(改)定の必要なものについては、関係部局と随時協議。
課税自主権の活用 WG					超過課税(法人事業税、法人府民税法人税割)の期間を延長。 新たな行政ニーズと費用負担のあり方を検討。	➤ 新たな行政ニーズの有無とその課税自主権の活用及び法人府民税均等割超過課税の期間延長の是非について整理。
自主財源の確保 WG					他府県事例の調査。法的側面から流動化の可否を点検。 政策的見地から流動化の是非を検討。 財政状況、金融環境等の見地から検討。	➤ 17年度の検討内容を踏まえ、今後の収支や減債基金の状況など財政的見地から債権の対象範囲などについて検討。

【民間活力の活用等に関するもの】

(注)  これまでの進捗  18年度の進捗計画

テーマ	ワーキング・グループ進捗度合(H18.2現在)				これまでの検討内容(16・17年度)	18年度の主な取組
	現状把握調査	分析・課題整理	方向付け	具体化		
- 1 出資法人・公の施設改革 WG (出資法人改革)					出資法人BSの現状分析、財政状況、資産の有効活用等の課題整理、洗い出し。 法人に対する府の関与の再検討。個別法人について、ヒアリングの実施。ケーススタディの実施。	➤ 可能なものから順次実施。株式公開、株式売却、事業売却について判断するための考え方の整理を検討。
- 2 出資法人・公の施設改革 WG (指定管理者制度)					指定管理者制度導入に向けた手続等の検討を踏まえ、運用マニュアル(案)の策定に着手。 運用マニュアル(案)の策定及びさらなる取組に向けた課題整理。	WGについては、17年度で終了。 (以後、個別施策・事業において適切に対応) 【WGの主な成果】 ➤ 指定管理者運用マニュアル(案)策定(H17.4)し、適宜改定
アウトソーシング WG					府の取組実績の調査分析。 他府県の取組、民間状況の把握。 事例収集、事例分析の実施とアウトソーシング推進のためのガイドラインの策定。	WGについては、17年度で終了。 (以後、個別施策・事業において適切に対応) 【WGの主な成果】 ➤ アウトソーシングの推進のためのガイドライン策定(H18.3)
市場化テスト WG					市場化テストを実施するための基本的な考え方などをとりまとめた「市場化テストガイドライン」を確定。 提案アウトソーシング型を軸に庁内外で意見交換などを行いながら、導入にあたっての課題を検討。	WGについては、市場化テストガイドラインを確定し、庁内の方向付けを確認したうえで17年度で終了。課題の検討は内容に応じて、取組体制を含め個別に検討。 【WGの主な成果】 ➤ 市場化テストガイドラインの策定(H17.6)
広告事業等民間資金活用 WG					「大阪府広告事業要綱」を策定し、パスポートセンター(本所)内壁面に広告スペースを設置するなど、導入に着手。 ホームページや納税通知書封筒等への広告掲載、ストリートファニチャーとして歩道橋リフレッシュ事業を先行的に実施。今後ともあらゆる資産の広告媒体化の可否等を検討し、条件の整ったものから順次実施。	WGについては、要綱策定及びこれに基づく事業が具体化したことから、17年6月をもって終了。今後は、先進事例をモデルとして、全庁的に事業展開。 【WGの主な成果】 ➤ 「大阪府広告事業要綱」(H17.3)の策定 ➤ 広告事業の実施(パスポートセンターへの広告掲載(H17.4) ホームページの広告掲載(H17.6)など)
PFI WG					PFI導入促進に向け、検討にあたっての基本的方針と制度上の課題を整理。 導入検討と諸課題に対する対応策を取りまとめたガイドライン案を作成中。	➤ 18年度を目途に建築物については、導入促進のためのガイドラインを確定。 ➤ 都市基盤施設等は、導入可能性のある事業を整理し、方針を取りまとめた段階でWGを終了。